

	単元	講義No	開催日	開催時間	講義	講義内容	ゴール	講義時間	法人名	講師
10月21日	施設長基本姿勢	1	10月21日	12:00-13:30	施設長の基本姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ○有料老人ホームの社会的役割の理解 ・ 歴史的背景 ・ 社会背景（人口減少に伴う高齢者数、介護保険制度の目的、情勢を踏まえた国の施策、介護報酬という公金を使う事業であること） ・ 有料老人ホームの現状とこれからの傾向 ・ ダイバーシティ（人を活かした職場、人権・尊厳） ○施設長の3つのフィールドの理解 ホーム運営管理・法人経営の参画・地域との共生 ○法人理念の重要性 自社の法人理念を確認してきてもらう。 ○セルフマネジメントの必要性の理解 ※事前課題（②事前提出/当日持参） ・ 自己紹介シート（規模・地域・入居率・職員数・法人理念） ・ 現在の自身の目標・課題 	有料老人ホームの社会的役割、施設長の3つのフィールド（ホーム運営管理・法人経営への参画・地域との共生）、法人理念の理解を通して、施設長に必要な基礎知識を学ぶ。また、施設長が目指すべき能力を確認し、セルフマネジメントの必要性を学ぶ。	90分	株式会社 I D O 代表取締役会長	井戸 和宏 様
	ホーム運営管理	2	10月21日	13:40-15:10	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ○施設運営におけるリスクの把握 ○各リスクの予防と対策 ○リスクが生じたときの組織体制 	施設運営におけるリスクを理解し、自施設における課題を発見し、リスクへの具体的なマネジメント方法や対策を学び、自施設に取り入れられる対策や対応方法を持ち帰る。	90分	社会福祉法人佛子園 専務理事	村岡 裕 様
	法人経営への参画	3	10月21日	15:20-16:50	施設運営における収支管理	<ul style="list-style-type: none"> ○収入源、支出内容の理解 ○損益計算書の理解 ○適正なサービス量の理解 	収入、費用、収益（損益計算書）を理解することは、施設運営における課題の発見や、解決策を見出すことに繋がるひとつの手法であることを理解する。	90分	株式会社 I D O 代表取締役社長	本間 佑介 様
	ホーム運営管理	4	10月21日	17:00-18:30	生産性向上への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○生産性向上への取り組みの意義 ○具体的な進め方、取り組み事例 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入居者への良質なサービス提供、職員のモチベーション向上につながる取り組みのひとつとして、生産性向上を進めることが重要であることを理解し、生産性向上の具体的方法を学び、推進意欲を高める。 ・ 介護報酬改定を踏まえ、国の政策や動きを理解し、生産性向上の重要性を理解する。 	90分	& Consulting Firm 代表	沖本 崇 様
10月22日	ホーム運営管理	5・6	10月22日	9:00-10:30 10:40-12:10	人材マネジメント① 採用について 人材マネジメント② 育成と定着について	<ul style="list-style-type: none"> ○人材マネジメントの総論 ○採用に関する法令の理解 ○採用のプロセスの理解 ○採用形態の変化と留意点 ○職員のキャリアパス（経済的処遇） ○人材育成に関する制度の整備 ○人事考課基準 	人材採用から育成、評価、報酬、定着までの人材マネジメントにおけるプロセスを理解する。 また、安定的に人材を採用するための知識とスキル、採用における最近の傾向や、施設の質向上、職員のモチベーションアップにつながるよう、職員育成から定着までの具体的手法を学び、自施設で取り入れられる人材マネジメントの方法を持ち帰ってもらう。	180分	天晴れ介護サービス 総合教育研究所株式 会社 代表取締役	榊原 宏昌 様
	ホーム運営管理	7	10月22日	13:10-14:40	労務管理	<ul style="list-style-type: none"> ○労務管理の必要性の理解 ○労働関係法令の理解 ○多様な人材雇用（障害者・高齢者・外国人など） ○流行りのトラブル事例 ・ 社内ハラスメント ・ 雇用トラブル（退職代行・ユニオンなど） 	労務管理の必要性を理解し、その基礎知識を学び、適切な労務管理を行い、職場環境を整えられるようにする。	90分	おかげさま社労社 士事務所 代表	山本 武尊 様
	ホーム運営管理	8	10月22日	14:50-16:20	高齢者の特性 (心身・病気) の理解	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者の心身の特徴 ○高齢者に多い疾患の理解と、早期発見及び適切な対応、予防 	高齢者の心身の特性や、病気に関する知識を学び、日常における職員の入居者対応を振り返り、病気の早期発見と適切な対応、予防を図るための組織体制を整えられるようにする。	90分	日本社会事業大学専 門職大学 院福祉マネジメント 研究科 教授	鶴岡 浩樹 様
	ホーム運営管理	9	10月22日	16:30-18:00	看取り対応	<ul style="list-style-type: none"> ○看取り支援に関する知識 ○家族ケア ・ 看取り後の家族の心のケア、言葉選び ・ スピリチュアルバイン ・ QOL、QOD ○看取りを行うための入居者情報取得方法 	施設長として看取り対応へのサポートを行えるよう看取りに関する知識を学び、職員の看取りに対する士気を高めたり、入居者の希望を確認できる体制を作れるようになる。	90分	日本社会事業大学専 門職大学 院福祉マネジメント 研究科 教授	鶴岡 浩樹 様

	単元	講義No	開催日	開催時間	講義	講義内容	ゴール	講義時間	法人名	講師
11月18日	ホーム運営管理	10	11月18日	12:00-13:30	入居者のご意見・ご要望・苦情への対応	○意見・要望・苦情の捉え方や基本姿勢 ○基本的な対応ステップ ○カスタマーハラスメントに対する対応方法	意見・要望から苦情に発展することを理解し、苦情への取り組み姿勢や、大きなクレームに発展させない組織体制づくりについて学び、自施設の現在の体制の課題を発見する。また、カスタマーハラスメントに対する具体的な対応方法を学び、組織としてのカスタマーハラスメント対策を整えられるようにする。	90分	株式会社ツクイス スタッフ	喜山志津香 様
	ホーム運営管理	11	11月18日	13:40-15:10	認知症の症状の理解と対応方法	○認知症の症状・対応方法に関する知識 ○認知症入居者への具体的な対応方法 ○困難事例の対応方法	認知症の症状の知識やその具体的な対応方法を学び、自施設での対応方法を振り返り、入居者、職員にとってより良い対応方法をアドバイスできるようにする。	90分	日本の介護株式会社	高澤 留美子 様
	ホーム運営管理	12	11月18日	15:20-16:50	入居契約における関係法令	○入居契約書に沿った法令 ・老人福祉法 ・介護保険法 ・高齢者住まい法 ・指導指針 ・民法 ・消費者契約法 ・個人情報保護法 ・虐待防止法 ・公益通報者保護法 ・任意後見法 ・暴力団対策法及び暴力団排除条例 ・防災法	関係法令の知識を学び、法令を遵守した施設運営ができるよう職員に指導する。	90分	有老協事務局	松本 光紀 様
	ホーム運営管理	13	11月18日	17:00-18:30	入居者虐待・拘束防止への取り組み	○虐待・拘束を防止するための組織づくり ○困難事例の対応方法 困難事例を持ってきてもらいワーク形式	入居者への虐待や拘束を防止するための、具体的な組織マネジメント方法を学び、その手法を自施設に取り入れる。	90分	日本福祉大学福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科教授	綿 祐二 様
11月19日	ホーム運営管理	14	11月19日	9:00-10:30	ストレスマネジメント	○ストレスマネジメント方法	自身と職員の具体的なストレスマネジメント方法を学び、自施設に取り入れられるようにする。	90分	日本老年行動科学会 常任理事 アイエムエフ株式会社 コンサルグループ所属	佐藤 美和子 様
	ホーム運営管理	15	11月19日	10:40-12:10	ホームにおける入居促進	○ブランディングの思考と手法 ○セルフブランディング ○入居促進の具体的方法（紹介会社含む） ○広報の手法と費用対効果 ○景品表示法	入居促進のひとつとしてブランディングの思考と手法を学び、社内、社外におけるブランディングの重要性を理解する。さらに、紹介会社を含む入居促進の具体的方法や留意点を学び、自施設の入居促進に活用できるようにする。	90分	CSねっと企画合同会社 けあ人財アカデミー 合同会社代表	長嶺 堅二郎 様
	地域との共生	16	11月19日	13:10-14:40	事業所・地域における連携と調整	○ステークホルダーの理解 ○地域共生の目的 ・地域の一員である入居者が受け入れられ、豊かな生活を送っていただく ・地域の人や地域の介護事業所との有事の際の協力体制構築 ・人材確保 ・入居促進 ・地域のニーズを把握からの、新規サービス開発 ○多職種連携を高めるマネジメント方法（チームビルディング）	ステークホルダーとの関係の重要性や、地域共生の目的を理解し、施設内外の多職種連携に目を向けながら運営ができるようにする。	90分	株式会社Rensa 取締役	丸山 法子 様
	セルフマネジメント	17, 18	11月19日	14:50-16:20 16:30-18:00	セルフマネジメント ～業務管理と課題設定～	○自身の業務管理 ○目標・課題の整理 レポートに、目標・課題に対する具体的行動記載	本研修を通じて得た学びや気づきを基に、自身の新たな目標や課題を整理し、今後の成長に繋げる。	180分	株式会社 I D O 代表取締役会長	井戸 和宏 様